

-----5月1日-----

2017年

※ 今週のアウトトラック (5/1~5/5)

先週は月曜日の取引開始から、円安の流れとなりました。

「何もなければ円売り」という流れなのか、過剰なリスク回避からのリバウンド、あるいは早めの利益確定といった流れが主流となったようです。

今週は、ここからもう一段円安の流れが進めばしばらく円安の流れが続きそうですが、週末には米国雇用統計の発表も控え、新たな材料を組入れた動きとなる可能性もありそうな状況です。

先週のドル円は、リバウンドからの円安の流れが主流となりました。

ただ、112円のレジスタンスはいささか厚いようです。

今週は週末に米国雇用統計を控え、動きづらい状況となりそうですが、112円のレジスタンスブレイクを狙った動きは、出てくるかもしれません。ブレイクしてしまった場合には、週末の米国雇用統計を待たずにもう一段の円安が進む可能性はありそうです。

ドル円の予想レンジは110円から113円です。

ユーロ円は先週、フランスの大統領選を控え、動きが出る前の利益確定が進み、122円目前まで円安が進みましたが、レジスタンスブレイクとは行かなかったようです。

今週は、122円から123円のレジスタンスをブレイクして円安トレンドが加速するのかどうかといった所ですが、その可能性はいささか少ないように思います。

しばらくはレンジ内での取引となる可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは119円から123円です。

ポンド円はEU残留への期待感から上昇トレンドが加速しています。

今週145円付近のレジスタンスをブレイクできれば、148円付近までの上昇は期待できそうです。

ポンド円の予想レンジは142円から148円です。

今週は週末に米国雇用統計控え動きづらい展開となりそうですが、各通貨ペアのレジスタンスブレイクによる円安の加速、あるいは北朝鮮情勢の変化による円高への転換など、特にGW中の東京市場は、薄商いの中の大きな動きに注意が必要です。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。